

# 帯広市における官民連携事業の取組



2019年10月15日  
帯広市長 米沢 則寿

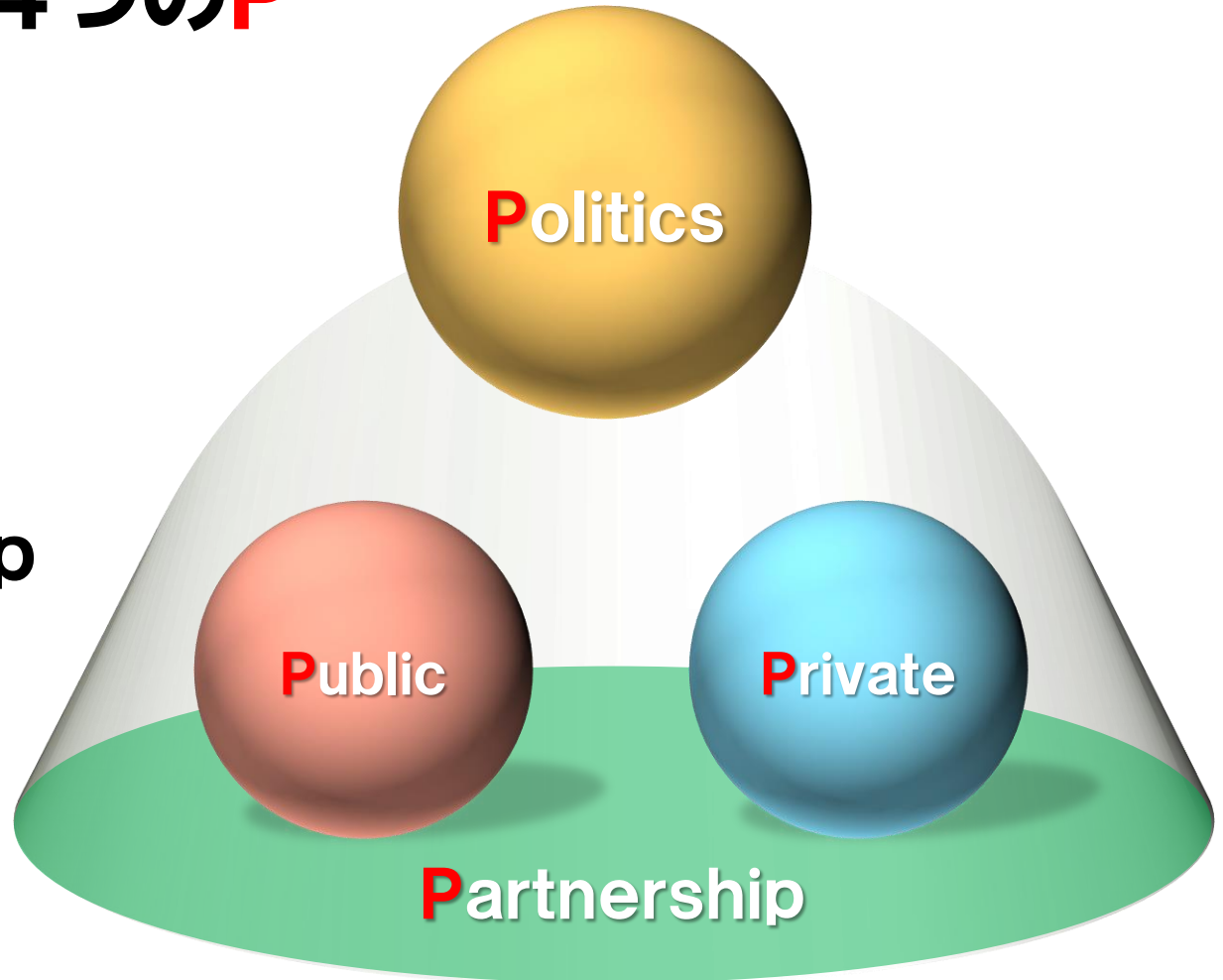
## よねざわ のりひさ 帯広市長 米沢 則寿

### 【略歴】

- 1956年 3月 帯広市生まれ
- 1978年 3月 北海道大学法学部 卒業
- 1978年 4月 石川島播磨重工業株式会社  
(現 株式会社IHI) 入社
- 1985年11月 日本合同ファイナンス株式会社  
(現 株式会社ジャフコ) 入社
- 1989年 6月 同社ロンドン駐在員(1993年所長就任)
- 1995年 6月 北海道ジャフコ株式会社取締役社長
- 2000年 6月 株式会社ジャフコ取締役を経て常務取締役
- 2005年 2月 ジャフココンサルティング株式会社取締役社長
- 2010年 4月 帯広市長当選 就任 (現在 3期目)

## 改めて考えたい4つのP

- ① **P**ublic
- ② **P**rivate
- ③ **P**artnership
- ④ **P**olitics







## 帯広市学校給食センター

2010年度 基本構想

2013年度 着工

2014年度 竣工

2015年度 稼働開始

直営



## ばんえい競馬

2007年度 単独開催(運営委託)

2011年度 総売上 104億円

2012年度 委託先変更

2018年度 総売上 **244**億円

2.4倍増

## プログラムの特徴 ～「あたりまえ」を疑う～

(従来)

官主体の連携



(プログラム)

民(地元金融機関)を中心とした  
**産・学・官・金・言**の連携

官主導による  
平均点・公平性  
の重視



民(地元金融機関)主導による  
**尖った主体性ある人材**の公募選抜

個による  
事業創発



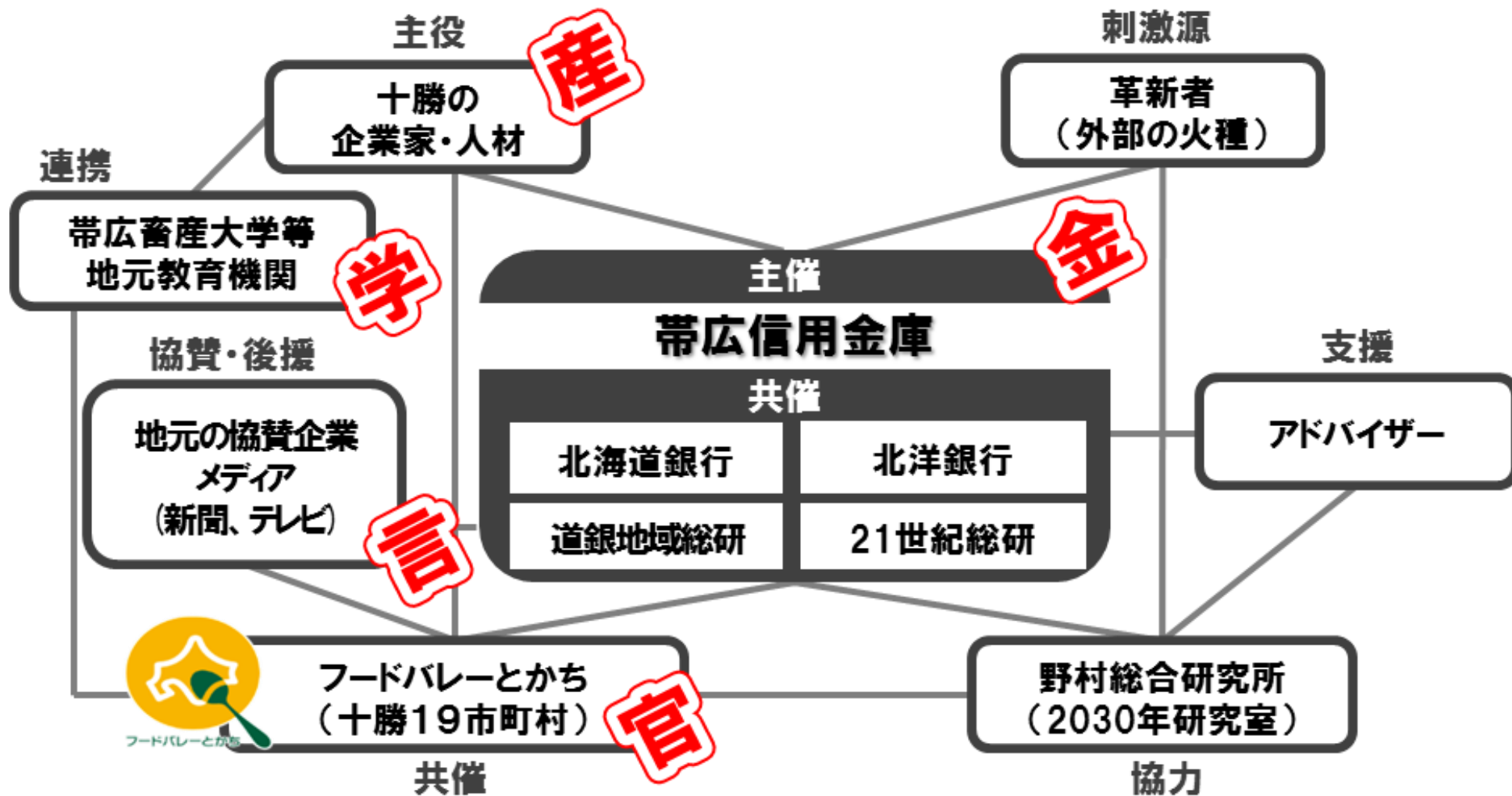
**十勝の火の玉人材** × **チーム** × **革新者**  
の掛け合わせへの転換

域内のみでの  
事業発想



NRI「**革新者プロジェクト**」を活用した  
**混血**による事業創発

## 「民」中心の持続的な実施体制の構築



**14**事業の  
スタートアップ

**38**件の  
事業構想

**397**人の  
火の玉人材

## 事業化されたアイデア

- ① タイニーハウスレンタルサービス
- ② 小型航空機シェアリングサービス
- ③ 十勝のアウトドアDMO
- ④ 農家アルバイトマッチングサービス
- ⑤ 中高生向けコンサルティング事業

⋮

## とがち・イノベーション・プログラムによるインスパイア

**SNOW PEAK 山井 太 社長**

（日本を代表する顧客本位のアウトドアメーカー）



**SPACE MARKET 重松 大輔 社長**

（空き場所と組織・人のマッチングの達人カンパニー）



## ポロシリキャンプ場 利用者数

# 3.6倍増

(2015年度: **2,741**人 ⇒ 2018年度: **9,787**人)



(株)スノーピークが管理運営へ



夏期に加え冬期の利用も





# (株) デスティネーション十勝の設立



スノーピーク社と包括連携協定締結  
(2016年7月)



厳冬期グランピングトライアル  
(2017年2月)



(株) デスティネーション十勝 設立  
(2017年4月)

設立年月日 2017年4月5日

資本金 3,050 万円

主要株主 (株)スノーピーク (株)電通 (株)JTB 帯広市  
(株)北海道銀行 (株)北洋銀行 帯広信用金庫

主な役員構成 代表取締役社長 河合 秀明 (株)スノーピーク マネージャー)  
取締役 林 克彦 (株)北海道ホテル 代表取締役社長)  
取締役 梶原 一生 (株)丸勝 専務取締役) ほか

# 新総合体育館整備運営事業(PFI)

2020年2月29日(土)供用開始予定



株式会社 **オカモト**

技術と信頼で明るい未来を創造する  
宮坂建設工業株式会社

萩原建設工業株式会社

川田工業株式会社

ICHIKAWA

TOKYO  
BUSINESS  
SERVICE

一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団

株式会社 山下設計  
YAMASHITA SEKKEI INC

OKADA  
DESIGN  
OFFICE  
株式会社 岡田設計

【設計監理】一般建築士事務所  
株式会社 創造設計舎

## オール十勝で進める“十勝型PFI”

特別目的会社(SPC) とかちウェルネスファーム株式会社



# とちち帯広空港の将来像(30年後)

十勝の魅力を発信するショーケース



観光コンシェルジュの設置



## 世界ブランド「フードバレーとちち」と ひがし北海道広域周遊のゲートウェイ

優先交渉権者提案資料より抜粋



**旅客数 2倍**  
(67万人 ⇒ 133万人)

**路線数 9倍**  
(1路線 ⇒ 9路線)

**民間の投資額  
178億円**

**市の公的負担  
▲100億円**





FOOD VALLEY TOKACHI

